

平成30年度 第4回 庄内PJ 出張講演会 アンケート 結果

◆日時 平成31年2月2日(土) 13時30分～15時 ◆会場 大山コミュニティセンター
◆参加人数 94名 ◆アンケート協力者80名 (回答率 85%)

【内容】 最期まで自分らしく生きるために

～自分や大切な人の「人生観」や「もしものとき」を
話し合うことで、今を大切に生きよう～

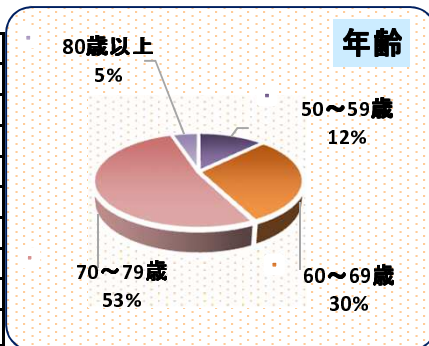
鶴岡市立庄内病院 内科・緩和ケアチーム

南庄内緩和ケア推進協議会(庄内プロジェクト) 運営委員 和泉 典子先生

【1. あなたご自身について】

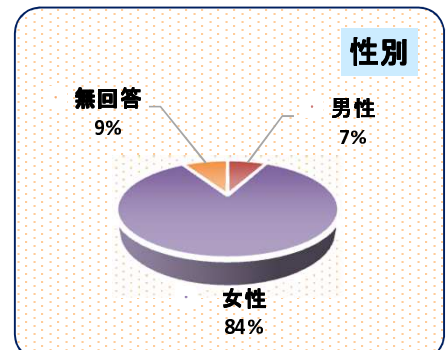
【1-1 年齢】

19歳以下	0
20～29歳	0
30～39歳	0
40～49歳	0
50～59歳	10
60～69歳	24
70～79歳	42
80歳以上	4
無回答	0
	80



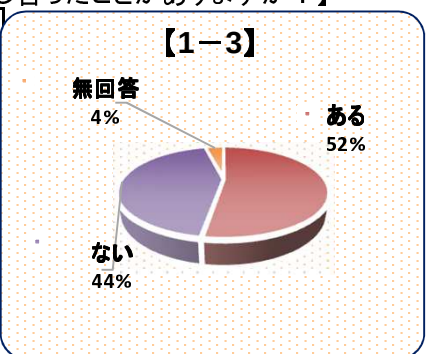
【1-2 性別】

男性	6
女性	67
無回答	7
	80

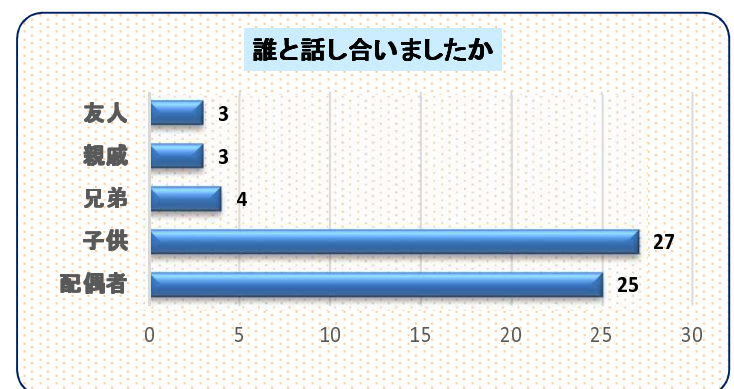


【1-3 自分のもしものときのことを身近な人と話し合ったことがありますか？】

ある	42
ない	35
無回答	3
	80

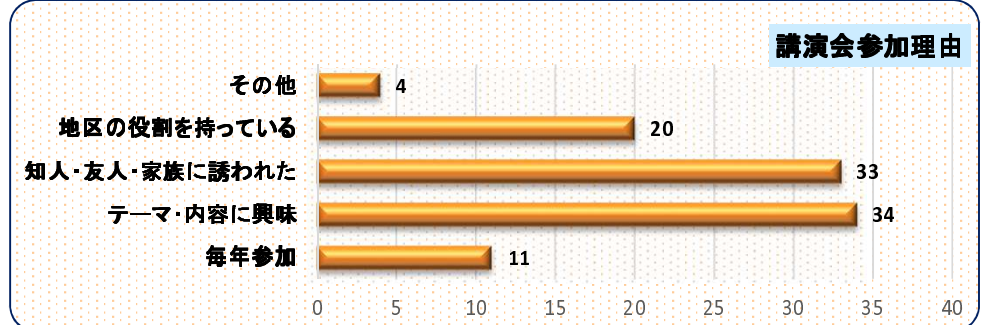


【「ある」と回答した方、誰と話し合いましたか？】



【2. 講演会に参加した理由】(複数回答可)

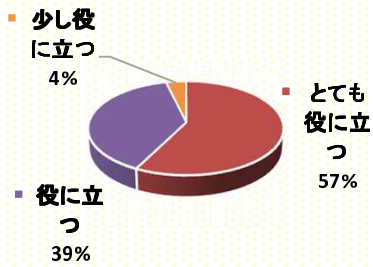
毎年参加しているから	11
テーマ・内容に興味をもったから	34
知人・友人・家族に誘われたから	33
地区の役割を持っているから	20
その他	4
無回答	0



【3-1.講演会はいかがでしたか】

とても役に立つ	46
役に立つ	31
少し役に立つ	3
あまり役に立たない	0
役に立たない	0
無回答	0
	80

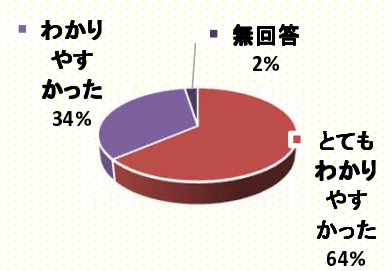
講演会はいかがでしたか



【3-2.講演はわかりやすかったですか】

とてもわかりやすかった	51
わかりやすかった	27
少しわかりにくかった	0
わかりにくかった	0
無回答	2
	80

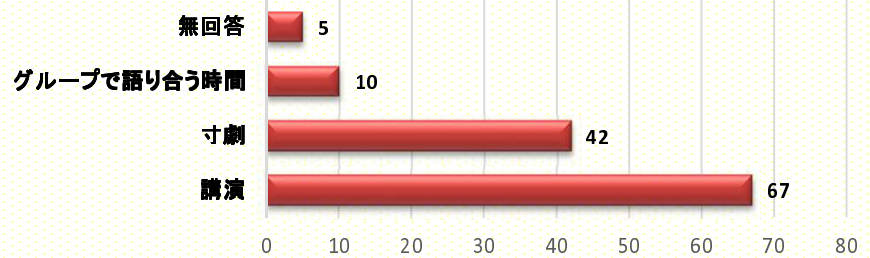
講演はわかりやすかったですか



【3-3印象に残った内容は】（複数回答可）

講演	67
寸劇	42
グループで語り合う時間	10
無回答	5

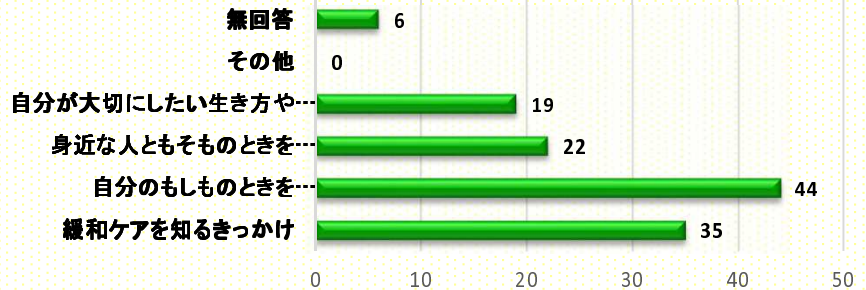
印象に残った内容はなんですか



【3-4.講演会に参加してどう感じましたか】（複数回答可）

緩和ケアを知るきっかけになる	35
自分のもしものときを考えるきっかけになる	44
身近な人ともしものときを話し合うきっかけになる	22
自分が大切にしたい生き方や価値観を身近な人に伝えるきっかけ	19
その他	0
無回答	6

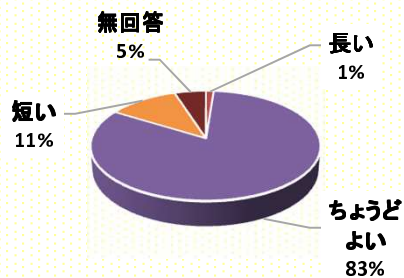
講演会に参加してどう感じましたか



【3-5.講演会の時間の長さはどうでしたか？】

長い	1
ちょうどよい	66
短い	9
無回答	4
	80

講演会の時間の長さは



【4.講演会や地域の緩和ケアの活動に関する感想やご意見、ご要望がありましたら教えてください。】

*	緩和ケアを知る機会になりとても良かったです。(60代 女性)
*	誕生日をきっかけに人生会議をしようと感じました。(50代 女性)
*	緩和ケアを受ける手続きを知りたい。荘内病院に通院又は、入院していないと受けられないのか。(70代 男性)
*	私も夫と姑をケアして、ある程度わかるようなような気がしますが、自分の事になったらどうかと思っています。(80代 女性)
*	夫もがんで荘内病院でお世話になりました。ステージ④であつという間で、苦しさをとってやりたいと緩和ケアを利用させていただきました。時々あの時の事を思い出してます。自分も元気で考えていきたいです。(70代 女性)
*	母が入院した時に、先生に「胃ろうするなら入院したままでいいが、しないなら退院して下さい。」と言われました。母に「胃ろうはいやだ」と言われたので断って施設にお願ひし、妹と交替で付添い看取りました。良かったのかな？と思います。(60代 女性)
*	私は一人暮らしです。終末になっても、手助けがあれば家で終えるものか心配です。(70代 女性)
*	緩和ケアに対する事に前向きに考えられるようになりました。(60代 女性)
*	とても参考になりました。ありがとうございます。(80代 女性)
*	月一回のお茶飲み会をしています。その中でいろんな話が出ます。確かな事か、違っている事か次回まで調べたりしてすごく役に立ち、楽しく過ごしています。そして皆さん楽しみに月一回を待っています。(70代～90代までです。)(70代 女性)
*	地域の緩和ケアの活動について勉強になり、参考になりました。(70代 男性)
*	知らない事が多すぎると思います。急な事があっても、今日の話で不安が減ると感じました。(60代 女性)
*	まだ真に考える時間が足りないか、深刻になれない気持ちがある。(70代 女性)
*	大山地域での連絡先、そこの職員の紹介などしたらもっと身近になると思いました。出席する人も多く、良かった内容だと思います。(70代)
*	自分、家族のもしもの時についてのきっかけに大変役立ちました。ありがとうございました。(70代 女性)
*	今日はとても良かったです。(70代 女性)
*	自分のことを考えるより、今は家族のことを考えるのが一番で自分のことを考えることがありませんでした。今日の講演を聴いて自分のことを考えてみようと思います。又、家族との話し合いが大切だと感じました。今日はありがとうございました。(60代 女性)
*	健康な間に自分の考え・治療方針を明確にしなくてはと思いました。(60代 女性)
*	大変感動し、勉強になりました。(70代)
*	緩和ケア＝がん患者のケアという印象でした。もう少し他方面の病気の精神ケアをお願いしたい。(50代 女性)
*	緩和ケアは終末期だけと思っていたので、病気にかかってずっとその対象であると聞いてホットした。いろいろな方の協力を受け、自分らしい生活が出来るように、また、自分が自分の生活や生き方をしっかり考えていくことが大切だと思いました。(50代 女性)
*	いろいろ考えるきっかけになりました。(70代)
*	終末を迎えるのは、在宅か施設か病院かは、家族の状況・地域の状況などにより様々だと思う。「在宅で終末を迎えるのが望ましい」ということにはならないと思う。「在宅で迎える」ことができるような施設・医療体制をめざしてがんばっている様子が少しでもわかり、ありがたかった。(60代 女性)
*	庄内プロジェクトというチーム活動があることを知ることが出来ました。参加出来て良かったです。(50代 女性)
*	先生の話、わかりやすく、情熱をもって話してくださり感謝申し上げます。(70代 女性)
	これから自分も、もう少し考えて生活して行きたいです。(70代 女性)
*	娘に65歳の時に「エンディングノート」を渡され「お母さん読んでおいて」と…。何回読んでも書けずにいました。あらためて考えさせられました。(70代 女性)
*	JAでも終活セミナーがあり、興味深かったです。生きることは死に近づいていること、生かされている時は精一杯楽しく輝いて生きることだと思いました。(60代 女性)

大山コミュニティセンターにて



＜ 南庄内緩和ケア推進協議会 緩和ケアを学ぼう会グループ ご協力ありがとうございました。＞